



秩父市地域おこし協力隊たより

2019年度6月7月号 (No. 64)



末弘将人隊長
大滝地域振興<大滝総合支所>
TEL:0494-55-0862
MAIL:ot-chiiki@city.chichibu.lg.jp



関川亜佐子隊員・走出雪隊員
銘仙PR<商工課>
TEL:0494-25-5208
MAIL:syoko@city.chichibu.lg.jp



松田あずさ隊員・山崎知彦隊員
移住推進<移住相談センター>
TEL:0494-26-7946
MAIL:ccbiju@bz04.plala.or.jp



大熊浩史隊員・長尾貴道隊員
自伐型林業<森づくり課>
TEL:0494-22-2369
MAIL:mori@city.chichibu.lg.jp

秩父市地域おこし協力隊の日々の活動は
Facebookページ「秩父市地域おこし協力隊」をチェック!



自伐型林業担当 大熊浩史/長尾貴道の活動報告

こんにちは、自伐型林業担当の長尾です。
6月前後におこなった活動の主な内容を以下に記載します。

■荒川市有林に対する現地調査の開始

実際に木を切る前段階の作業として、以下をおこないました。

- 毎木調査
面積0.36ヘクタールの敷地内すべての樹木について、太さ(以下、胸高直径)を測定します。結果として400本近くありましたが、比較的なだらかな地形だったこともあり、なんとか1日で完了できました。
- 樹高測定
測定器具(今回はブルーメライス)を用いて、胸高直径ごとに木を選んで、木の高さを測定しました。
※右の写真は測量の様子です



上記2つの情報と、円錐の体積を求める公式を用いることで、間伐した木を市場に出す際のおおよその材積を推定できます。これにより、売り上げの見込みを立てることができます。なお、推定した材積が正しいかどうかは、実際に木を倒して市場に出してみないとわかりません。後日、大きな差があるかどうかを確認し、あった場合には振り返って分析してみたいと考えています。

一方で、上記の調査も含め、間伐した木を市場に出すまでに必要な工程にかかる経費、工数についてもできる限り細かく記録していき、全体としての収支を計算する予定です。やり方が悪いといくらでもコストがかかってしまうので、有識者の方々から助言をいただきながら各工程をおこなっていきます。

■刈り払い(草刈り)作業の開始

秩父ミューズパーク近郊にあるメープルの森周辺で、刈り払い作業を行いました。
※右の写真は刈り払い作業の様子です

刈り払いを安全におこなうための安全衛生教育講習を二人とも受講済みですが、実際に作業をおこなうのは二人とも初めてでした。初日は慣れない手つきで効率がよいとは言えず、ところどころ刈残しなどもあったのですが、なんとか無事に作業を終えることができました。



このときは気温20度前半と涼しい状況だったため快適に作業ができましたが、今後、気温が上がってくると非常に過酷な作業になると聞いています。徐々に体を慣らしていきながら技術を上げていければと思います。またスズメバチなどの活動時期にもなっていくので、注意を払いながら作業を進めていきます。

■今後の予定

- ・荒川市有林で、測量による市有林、私有林の境界の確定
- ・荒川市有林で、木材を搬出する際の道の検討
- ・三峰口駅周辺や、他の現場の刈り払い作業

などを予定しています。

大滝せせらぎ

大滝地域振興課
記入者:末弘 将人

目次

- 1 大滝の地域巡回
- 2 今後の活動
- 3 資格を取得しました!

① 地域巡回と生活支援について

秩父市大滝を地域巡回してみて、

- ① 「まだまだ大丈夫だよ」
といった声を聞きます。そんな人たちは今後の生活支援には結びつきません。しかし、そんな一言こそが健康の証なのだと感じます。また、協力隊に対して温かく声をかけてくれ、お手伝いさせてくれる優しさも実感しました。
- ② 「何かお手伝いすることがありますか?」
よりも「何かお手伝いさせてください」
生活支援者にも畑をする余力があり、日々を健康に過ごすことができる時こそ、お互いに関わり合えるベストな瞬間であると思います。
「何か手伝わせてください」という言葉には、元気で活動しているあなたと一緒に何かやらせてくださいという思いがあるのかなと、最近になって感じた地域巡回でした。また巡回していきます。

② 今後の活動について

生活支援では、1~2月が薪割り・畑堀、3~4月が芋植え・畑堀、5~6月が芋掘り・キュウリ等の柵作り、7月からは芋掘り・畑堀・草刈りが中心になっていこうと思っています。

村おこしインターンシップに関しては、対象者を学生から外国人へと切り替えて継続していく予定でしたが、現在はその案を見送りとしています。

春休み自習教室においては、これまで通りに長期休みを利用して開催する予定です。今後は長期休みに限らず、毎週土曜日に学習会を行うような展開を計画していきたいと思っています。

③ 新しい資格

6月に刈払機取扱作業者の資格を取得しました。7月にはチェーンソー作業従事者の資格を所得します。草刈りやストープに使う薪用の丸太切りなど、資格を有効活用できるように練習します。

〈その他、連絡〉

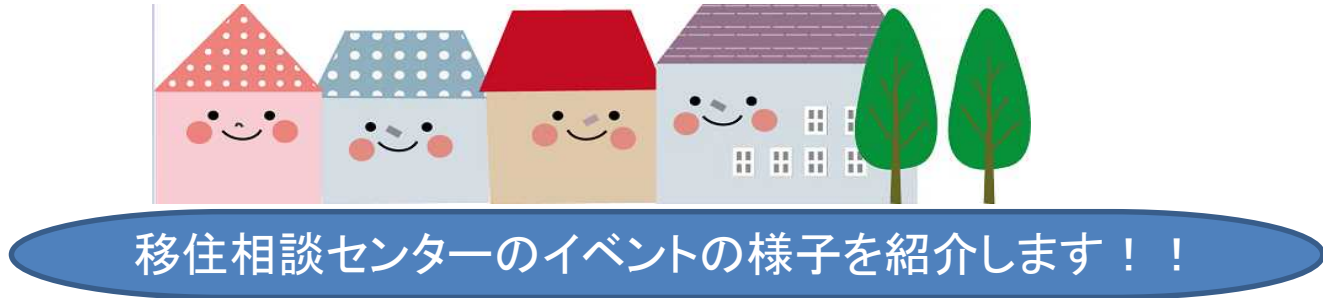
・長期休み自習教室のお知らせ
今年の夏休みも自習教室を大滝で行います。会場は大滝総合支所2階の多目的スペースに変更しました。

今年は梅雨が長く雨の日が続いています。肌寒い日もあるので着るものに困りますね。秩父の夏は暑く着物を着る機会も減りますので夏の間は秩父銘仙の製造や新商品開発、イベントへの出店を頑張りたいと思っています。

昨年、秩父市役所で行った秩父銘仙ネクストラップの幹旋を今年も行うことになりました。秩父銘仙を使ったネクストラップは洋服にも映えるようで着けてくれる職員さんに出会うとつい目で追ってしまいます。秩父市役所にいらっしやっただ方も会話が生まれているようで嬉しく思っています。

今年は利用者の声を反映してネクストラップの長さ調節ができるようになりました。単純な変更ではありませんが、試作品を作る段階では全体の形を変えてみたり、新しい金具を探したり、金具をつける位置を色々試したり、縫う手順をかえてみたりと…試行錯誤の末に完成しています。求められている機能を実装できた時、新商品を生み出す面白さを少し実感することができました。そして要望を頂いていたにもかかわらず形にできるまで1年以上かかった社員証ケースもリリースすることができました。シャツの胸ポケットに着けても使えますしネクストラップと組み合わせて使うことも可能です。

生地は今も製造されている現代物の秩父銘仙を利用していますので気になる柄をみつけたらご一報いただけたらと思います。秩父銘仙が身近なものになっていくといいですね。



◇出張！移住相談カフェin池袋◇
秩父の暮らしについて聞いてみたい、興味はあるけど秩父に行くのはちょっと。。。という方を対象に。気軽に相談できる場を豊島区役所内のカフェで開催しました。その中で、お試し居住を利用してくれる方、茶摘みに参加してくださった方がいて今後も秩父に関わっていただけるといいな。と思っています。



◇秩父の関わり方vol.1◇
栃本集落でのお茶摘みを都内や埼玉の他地域からの参加者の皆さんと体験する企画を開催しました。山菜の天ぷらなど地元で採れた食材を使ったお料理をいただき、お茶摘みに励みました！栃本ならではの急斜面でしたが景色が素晴らしく都会ではできない体験に皆さん楽しそうに参加していただきました。

***** 銘仙PR 走出 *****

<最近の活動報告>

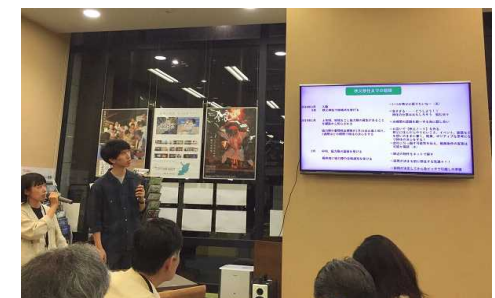
- 5/28(火) いきいきセカンドライブ「銘仙今昔物語」講師
- 6/2(日) チャレンジ祭り 秩父銘仙 PR in ユニクス
- 6/4(火) 地域の魅力発信セミナー 秩父銘仙 PR in 榎山荘
外務省主催のセミナーで、大使館関係者など多くの外国人に秩父銘仙を見ていただくことができました。銘仙を知っている人はいないだろうと思っていましたが、なんと知っている人が何人かいて嬉しかったです。でも、現在も秩父で銘仙を作っていることは知らないとのことでしたので、PRがまだまだ足りないのを感じました。銘仙を素敵と言ってくれる人は、やっぱりお洒落な人が多かったです♪



- 6/8(土),9(日) 機織り実演 in 埼玉伝統工芸会館
- 6/11(火) 皆野中学校 銘仙授業
- 6/29(土) 西武鉄道「旅するレストラン 52席の至福」銘仙レディのサポート乗車
「銘仙とは何か？」を紹介する活動が多かったです。伝える相手によって、話す内容を変えたり、まだまだ改善の余地あります。でも、やっぱり人前で話をするのは苦手です(汗)



◇ぶっちゃけ★ナイトin日本橋◇
1市4町での秩父地域PRイベントを開催しました。都内在住の方などにお仕事帰りに参加していただきました。小鹿野のきゅうり農家の方、横瀬の協力隊、秩父からは協力隊の松田が夫婦参加し、移住して来るまでの体験談をお話してきました。それぞれのエピソードに興味を持っていただけたようでした！



◇上町ホテル◇
相談センターのスタッフが、上町の方々とホテルを絶やさないために掃除や環境整備に携わってきました。その皆さんのお陰で今年はたくさんのホテルを見ることができました！秩父市内や観光の方、たくさんの方が鑑賞に訪れていました。

山崎 知彦◇松田 あずさ